

第1回100人会議ふりかえりシートまとめ

【資料の説明】

- ・各メンバーから回収したふりかえりシートを質問毎に取りまとめました。
- ・分類項目は、メンバーの意見から共通する視点などをキーワード化しました。
- ・常滑市は南北に細長いため、意見者が市内のどの辺りに住んでいるのかを把握するため、市を4つに区分しました。北(名古屋市より)から「青海」「鬼崎」「常滑」「南陵」の順になります。
- ・例えば、「年間2万円私たちが……も驚きました。(南陵40女)」という意見は、南陵地区在住、40代、女性、の意見です。

質問1 市民病院の現状説明・インタビューを聞いてどう思われましたか？

【説明の評価】

- ・良し！(鬼崎70男)
- ・概ねわかりました。(鬼崎60男)
- ・よく現状がわかりました。(常滑60女)
- ・詳しいことは知らなかったのですが、知ることができて良かったです。(常滑20女)
- ・現実において、それぞれの方の思いが分かった。(青海60女)
- ・わかりやすい資料提供と鋭い進行ですごくよかったですと思います。(鬼崎50女)
- ・現状がよくわかってよかったと思います。インタビューの質問も核心をついてよかったと思います。(常滑60女)
- ・大変勉強になりました。(南陵70女)
- ・地域医療を支える病院であることがよくわかった。(南陵50男)
- ・病院の必要性はわかった。(鬼崎60男)
- ・専門的な話もあり、よくわかった所とあまり理解できない所があった。(南陵60男)
- ・これまでの市民病院の対応が聞きたかった。(青海60男)
- ・本当に一番ききたかった事が聞かれなかったのが残念です。次回以降に期待しています。(南陵50男)

【説明の方法等】

- ・スライド利用がよかった。(鬼崎60女)
- ・数字でわかりやすかった。しかし、数字はうそを言わない。(鬼崎50男)
- ・資料以上の説明がなされなかったのは残念。(常滑40男)
- ・(図表など)少しわかりにくかった。(常滑50女)
- ・現状説明は、資料、説明ともに不明解でした。(鬼崎60男)

- ・棒グラフの図表が見にくい。白黒印刷でも分かり易い工夫を。(常滑 5 0 男)
- ・グラフ等を見ながら説明を受けましたが、個別の資料がカラーになっていないために、後で確認検討ができません。これではやっただけの役所的感を受けますが、如何思いますか。(常滑 3 0 男)
- ・データが荒く、地域別の分析が必要となる。(南陵 4 0 男)
- ・市幹部へのインタビューは非常によかった。(鬼崎 6 0 男)
- ・とても良いインタビューが聞けました。もっと聞きたかったです。(常滑 3 0 女)

【病院の現状・経営状況について】

(全般)

- ・医療の現状はニュースなどでも見えていますので、常滑市民病院も例外ではないと改めて思いました。(南陵 3 0 男)
- ・現状はかなり厳しい。(鬼崎 5 0 男)
- ・むずかしい現状が多いと感じた。(南陵 7 0 女)

(経営状況)

- ・赤字の大きさがわかった。(南陵 男)
- ・収支状況の悪化の度合いがよくわかりました。今後の重要課題となります。(南陵 6 0 男)
- ・赤字の大きさに驚いた(鬼崎 3 0 男)
- ・赤字の額に驚きました。(南陵 4 0 女)
- ・赤字の大きさに今更ながら驚きました。(鬼崎 4 0 女)
- ・自分が思っている以上に財政難だったので、ちょっとびっくりしました。(常滑 3 0 女)
- ・ずいぶん赤字経営でびっくりしています。(常滑 5 0 女)
- ・医療収入だけでは全く成り立たなく、人口に対する負担額も他市町より多いのには驚いた。(常滑 4 0 男)
- ・運営の厳しさを確認できた。(市外 5 0 男)
- ・負債が多い。(南陵 5 0 女)
- ・経営的に自立するような考えを持たないと...(5 0 男)
- ・収益面でどうすればよいのか、考えていただきたいと思います。(常滑 5 0 女)
- ・厳しいからこそ“やりがい”があると思いました。(鬼崎 4 0 男)
- ・毎年の経常的な赤字の原因は何なのか、より詳しく知りたいと思った。(南陵 2 0 男)

(患者数)

- ・外来患者数が思ったより少ない。(南陵 5 0 女)
- ・患者数の減少の原因をもっとつきとめてみたらと思う。(常滑 6 0 女)

(未収金)

- ・未収金がどれくらいか気になった。(鬼崎 3 0 男)

(他市との比較)

・他市の現状も話していただけると良かった。(常滑60男)

【財政負担について】

・年間2万円私たちが負担していることも驚きました。(南陵40女)

・市民一人当たりの負担2万円に驚いた。

・半田に対して税金2倍弱?(常滑30男)

・繰入金など近隣人口対比より多い。常滑市民1人当たり約2万円と聞いただけでもきびしい。(青海30女)

・赤字の額があまりに大きく驚きました。人口も増えず、子供も少なく...なっていく中で、もっと多額の赤字を子供たちに残してしまうのがいいのか(?)と少し不安感を持ちました。(鬼崎50女)

・市民一人当たりの負担が2万円だと知り、市民病院の役割の大きさを痛感しました。(常滑50女)

・「市民1人当たり2万円もかかっている」から「2万円分の安心を提供したい」に考え方を改めてほしい。(青海30男)

【職場としての病院の雰囲気等】

・市民病院がアットホームな雰囲気で維持運営されていることがわかった。(青海40男)

・院長をはじめスタッフの方が、スタッフ間の連携の良さや暖かい職場だとの話しにホッとしました。(常滑50女)

・中味が(人が)温かい。それは私が利用させていただいた時に感じていたものと同じで、嬉しく思いました。中で働いている方々が、そう思えることは、大切だと思います。(青海50女)

・経営は苦しいが、職場としては働きやすい病院だということが分かりました。(青海40男)

・医局の雰囲気がよいというのは、病院のイメージアップとなりました。(鬼崎40女)

・「アットホーム、風通しのよい、魅力ある、職場内のあたたかさ」などの意見があったが、抽象的だったので、もう少し具体的に感想を聞きたい。辞めていく人がいるなかで、長く、また出産・子育て後にリピートしてくる看護師さんも多くいると思う。その人たちの意見をききたい。(常滑40女)

・昭和52年当時は院長の言われる通り連携の取れたいい病院だったと思うが、今はできていないと思う。常勤でない先生も多く、不都合をよく聞く。(常滑60女)

・院長、看護部長の話「常滑市民病院は施設が古くて悪いが職員は良い」は予想した内容。若い人の本音(?)は?(南陵50女)

・市民が思っていることと、病院長さんや看護部長さんが思っていることは、少し違うなと感じました。病院内のことについても、外観のイメージは悪くても、私たちがかりた

くなる病院にできるように、頑張ってくださいたいです。(南陵40女)

【現病院に対する風評】

・老朽化が原因で常滑市民病院を使わないわけではないと思いましたが。悪い噂をよく聞くので安心していけない人もいます。病院として安心して診察が受けられないのは、病院の役割の一つとして果たしていないと思います。(南陵20男)

・久米看護部長がおっしゃっていましたが、「先生も有能で信頼できる」とのこと。実際とは違う噂が流れているのではと思う。(南陵30女)

・院長、看護部長は、市民病院の思い出から、当然悪くは言わない(言えない)。(50男)

【医師不足について】

・新しい病院ができると医局も医師を送るということを期待していると、数年後には現状の医師不足に戻ると思います。医師をはじめスタッフが働きやすい病院をつくってほしい。(青海30男)

・新しい病院でないと大学病院側から医師派遣を躊躇すること自体、医師の考え方に疑問。(50男)

・なぜ医師不足となったのか、原因を究明してほしい。(南陵60女)

・医師不足、患者の減少の原因を老朽化のせいにしてほしくない。(鬼崎30女)

・市民目線で考える市民病院って当たり前ではないですか。看護師さんとはもかく、医師と患者、あるいは市民とのかい離は深いよう。(医局から医師を派遣するという構造は、市民として理解できない。派遣の条件に病院のきれいさがあるのだとしたら、そんな構造は破壊すべきだ。)(南陵50男)

【過去の建設計画の立ち消えについて】

・建築予定が4年後ということですが、過去2回立ち消えになったことを聞いて、今回は本当に大丈夫なのかなという思いがありました。(鬼崎50男)

・回答の歯切れが悪かった。意気込み(思い)が弱く感じたが、熱心ではあった。決意表明が欲しかった。(青海60男)

・今回で3回目の新病院の計画とのことでしたが、なぜ実現しなかったのか(財政的な理由?)。(南陵20男)

・今まで2回建設計画が立ち消えになったといことですが、理由はなぜ?(鬼崎50男)

【新病院建設の必要性・妥当性について】

・築50年を過ぎ、建物の老朽化が新病院を作る大きな要素だと伺いましたが、その通りだと思いました。(常滑50女)

- ・内部スタッフの連帯感や良い雰囲気なのは大変結構だと思うが、外観も良いに越したことはない。(南陵 20 男)
- ・市の一般会計からの繰入額が市民 1 人当たり 2 万円と高額であることから、医師不足への対応の面からも、市内唯一の病院を維持していくためには、早期に着手することが必要だと感じました。(青海 30 女)
- ・「市民の“大事な命を守る病院”として」を最大限に考えた病院づくりを望む。(常滑 60 男)
- ・大変な時期に新病院を建設することになっているわけですが、市民が納得できる内容で、安心安全な気持ちを個々に抱いてくれるようなものが必要だと感じました。職員の熱意は伝わったと思います。(鬼崎 50 男)
- ・病院は古いけれども、新病院に向けて希望はある。市民のために頑張る病院づくりをしていきたい。(40 男)
- ・財政難をお聞きし大変だと思いますが、市民が安心してお世話になれる病院をつくっていただきたいと思います。(南陵 女)
- ・現状は厳しいけれど、団結して素晴らしい病院に力を合わせてほしいと思いました。(鬼崎 70 女)
- ・財政的裏付けの説明がもっと必要である。(鬼崎 70 男)
- ・現状：結果系の話だけで、要因系の解析がない。今後の話も、新病院を建設することによって、すべてが良くなるような説明ですが、なぜ良くなるのか分かりにくい(わからなかった)。(常滑 60 男)
- ・現状と先々の考えが少し甘い。(常滑 男)
- ・新病院ができること以外に良い材料がなさそうなのが気になる。(鬼崎 40 男)
- ・病院の現状で毎年 8 億近い赤字が出ていて、本当に改善されるか疑問。(50 男)
- ・財政難の常滑市に本当に市民病院が必要なのかという原点に戻りました。子供医療費補助も他市に比べて低年齢となっており、市民病院の建設なくして運営していく市の方針はないのでしょうか？(女)
- ・財政の厳しさは納得できている。しかし、経営改善については、いま一つ理解できていないのでは？(50 女)

【ぜいたく品？】

- ・子供の頃から、当たり前にある市民病院が、人口に対して「ぜいたく品」と言われてしまうのかと驚いた。(常滑 40)
- ・5.5 万人の都市常滑に病院は“ぜいたく品”？何を“ぜいたく”とするのかわからないが、市民として安心して暮らせるまちにしてほしい。(鬼崎 50 男)

【病院と市民のかかわり】

- ・ 医師、病院、市民の三者が協力して新しい病院を目指して共に行く。(青海 6 0 男)
- ・ 病院づくりを通じて、市民が賢くなること。賢い人を増やすことが大切。(鬼崎 4 0 女)
- ・ 市民に情報提供した方が、より市民も自分たちの病院という意識になるのでは。(4 0 女)

~END

質問2 グループの他のメンバーの意見で印象に残ったことがあれば書いてください。

【利用頻度】

- ・しばらく市民病院を利用していないとの意見が多いと感じました。この点をよく議論する必要があります。(南陵30男)
- ・古くあまり利用している方がいない。(南陵40女)
- ・日頃は何かあっても利用しようとは思わないという印象です。(青海40男)
- ・若い人は市外の病院へ、高齢者は常滑市民病院へ。(青海30男)

【イメージ・風評】

- ・「古い」(常滑40男)
- ・安心して市民病院にかかれないイメージが広がっている。(常滑30女)
- ・自分はあまりウワサを信じない方なのですが、やっぱり家族、子供がいる人とかは心配なので、いろんな人の意見を聞いて良かった。もっといろんな人の意見を聞きたい。(南陵20男)
- ・ほとんどのメンバーがあまり常滑市民病院に受診したことがなく、悪い(古いなど)イメージが多い・ほとんどだということ。(40女)
- ・常滑市民病院をあえて利用していない方のご意見が聞いてよかった。(鬼崎60男)
- ・病院の対応が「良くない」という声と「良い」という声がまちまち。
- ・あまり良くない噂をよく聞くという話を聞いて驚いた。“評判”や“実体験”でなく“噂”での判断というのが解せない。(南陵20男)
- ・「がんの疑いがあると言われた時、常滑市民病院以外にどこがいいですかと問い合わせがある」と言われたこと。(常滑50女)
- ・市民病院を頼りにしている人が本当に多いと感じました。(鬼崎40男)

【アクセス】

- ・身近な病院、利便性が多く求められていると感じた。(常滑40男)
- ・交通機関がない(常滑50男)
- ・アクセスの確保(南陵50男)
- ・交通アクセス(青海60男)
- ・交通アクセス(鬼崎70男)
- ・アクセス(南陵70女)
- ・公共交通機関がない。これからも不安。(常滑40女)
- ・交通手段の確保をどのようにするか(鬼崎50男)

- ・交通手段をどうするか？（鬼崎50男）
- ・交通の便が悪すぎる。（特にバス）（ ）
- ・交通手段の問題は切実であること。（鬼崎40女）
- ・利用者の多くが60歳以上であるが、交通アクセスが悪いので、利用しにくい。（女）
- ・新病院は遠くなるから、車の運転ができない人がいるので、バスを徹底してほしい。（常滑60女）

【地理的問題（市域が南北に長い）】

- ・地理的に通院はどうなのか？（50男）
- ・南陵地区から救急車が着くまでに時間がかかっているとのこと。（常滑50女）
- ・常滑市民でも、南陵地区では、武豊、半田の医療機関を利用している。（女）
- ・常滑は縦に長いので、南陵からは半田や武豊を利用する。（常滑40女）
- ・マーケティングはもっと狭く。（常滑40女）
- ・市民全体が不公平なく利用できるかどうか。（常滑40女）
- ・市民病院の利用者は中央の区民が大半であることが分かった。（常滑60男）

【救急】

- ・幅広く救急に対しては市民の声がある。（50女）

【治療ステージ】

- ・急性期の他に亜急性期以降の受け皿的対応のできる病院を望む声（常滑50女）

【医師】

- ・信頼できるお医者様（南陵40女）
- ・全ての科に常勤医がいてほしい。（南陵 女）

【診療科目】

（診療科目数）

- ・海南病院は診療科が多くて通いやすい。（常滑40男）
- ・診療科の数をふやしてほしい！（南陵40女）

（小児科）

- ・子供が安心してかかることのできる病院にしてほしい。（南陵40女）
- ・小さなお子さんを持つお母さん等は、やはり同じ考えを持っていらっしゃると感じ、安心しました。（鬼崎40女）
- ・子供のいる人にとっては重要な病院なのかなあと思った。（鬼崎40男）
- ・小児科は常滑は避けたい。（常滑40男）

(感染症)

- ・感染病棟が必要。(常滑40男)
- ・結核、感染症などの感染病床の充実を目指している。(常滑40)

(口腔外科)

- ・歯科医師の方の口腔外科の毎日開業()

【防災】

- ・防災、その他多数。(鬼崎60男)
- ・災害や空港事故に対応できる病院であってほしい。(40男)

【施設・設備】

- ・トイレ、エレベータ(常滑40男)
- ・検査センターには待合がないし、通路が狭い。(常滑40男)
- ・病院の施設の狭さ、駐車場狭い。(鬼崎50男)

【医療情報システム】

- ・電子カルテの導入をどうするか。(常滑40男)
- ・カルテの共有?今後必要と思われる。(50男)
- ・地域内(病院間)のカルテの共有(青海30男)

【待ち時間】

- ・待ち時間が長い。(常滑30女)
- ・診療の待ち時間が長い。(鬼崎50男)

【診療日・診療時間】

- ・社会人が利用しやすい平日夜間、特に開業医さんの休診の多い木曜午後の外来があると良い。(青海30女)

【予防医療】

- ・外来患者を増やさないための健康増進?(鬼崎40女)
- ・院長の話の中で、医師不足の話で、思いがよくわかった。(鬼崎60男)
- ・病院は古いが、職員は皆がんばっている。(青海60男)

【アピール】

- ・病院の外側は古いが、医療機器など新設備もあることをアピールすべきだと言われたこと。(南陵50女)

【経営】

- ・赤字から黒字になるような事柄を考える。(常滑60女)
- ・経営のあり方について、多くの人が真剣に考えていること。(南陵40男)
- ・市民病院は絶対赤字ではいけない。(常滑60男)
- ・5～6年たてば財政的に安定してくるといのは甘い。新しくすれば経営が改善するわけではない。(常滑60女)
- ・あったかだけでは病院としてはダメ。規律は必要である。(50男)

【必要性等】

- ・「市民病院は絶対必要！！」と力説(入院体験等具体例込み)された方がいた。(鬼崎50女)
- ・個人の病院に対する思いが強い。(50男)
- ・当病院利用について強い思いがあることがわかりました。(南陵60男)
- ・「命をお金ではかることはムリ。赤字でも市民病院は必要。駅も病院も同じものとする。」という意見は印象に残った。(鬼崎50男)
- ・市民病院を市民目線で考えるのは当然。(南陵50男)
- ・市民病院はもうからなくてもいい」と考えるのか、「黒字になるべき」と考えるのか、公立病院の役割から考えたい。(南陵60女)
- ・求めるのではなく、自ら判断し、地域医療の必要性を決める必要がある。(市外50男)
- ・仕方なくかからなくてはならない病院というだけでなく、かかりたい病院へしていくために意見を言いたいという人がいた。(鬼崎60男)

【近隣との連携】

- ・近隣市町と行政を含めた一体化(青海60男)
- ・連携の確保(南陵50男)
- ・常滑市民病院が知多半島の中心になるべき。(医療関連の大学等の誘致ができれば可能か。)(南陵40男)
- ・知多の地域医療構想を考え直すということ。(鬼崎40女)
- ・常滑市だけでなく知多地域全体での医療(鬼崎40女)

【グループの他のメンバーの印象】

- ・皆さまが自分のことを紹介されるし、和気あいあいでした。(南陵70女)
- ・皆さん全員が発言できてよかった。(鬼崎60男)
- ・皆さん真剣になって見えるので好印象を持ちました。(常滑60男)
- ・皆さん熱心な方ばかりで感心する。(南陵60男)

- ・皆さん熱心で安堵している。(鬼崎70男)
- ・それぞれのメンバーの方の前向きな姿勢を感じた。(常滑50女)
- ・皆さまの病院に対する熱い思いが伝わった。(40男)
- ・皆さん知識を持った方々なので、どこまでついて行けるかが、少し不安になりました。(鬼崎50女)
- ・全て興味深く、勉強になりました。(南陵50男)
- ・皆さん非常にいい意見を持ってみえ感心しました。熱心でいいメンバーだと思います。とりまとめも非常によかったと思います。(常滑60女)
- ・それぞれがそれなりの問題意識を持って参加していることがわかった。(青海40男)
- ・様々な職業の方が多くて、いろいろな意見を聞けるので良いと思いました。(常滑50女)
- ・いろいろな思いがある。(青海50男)
- ・100人いれば100人の考えがある。(常滑60男)
- ・自分と同じように感じている人が少なくないと思いました。(鬼崎30女)
- ・医師不足に対しての意見などいろいろな意見が出て、自分が考えていること以外の問題が浮かび上がってきてとても印象的でした。(常滑30女)
- ・皆さん同じようなイメージや考えを持ってみえたのだと思いました。また、違う意見も聞くことができ良かったです。(常滑20女)
- ・病院への注文が僕一人だけのわがままでないことが分かり、自信を得た。(鬼崎60男)
- ・20代の若い方が少ないと思った。(常滑50女)
- ・50歳になった人が少なくともグループに5人。健康が気になる年頃。(南陵50男)

【市民と病院のかかわり】

- ・市民が支える病院(常滑50女)
- ・南生協の組合員のシステムはどうなっているのでしょうか。よいことは取り入れてもよいと思います。(常滑50女)

~END

質問3 今日会議に参加して、自分のテーマ、問題意識が変わったり、つけ加わったりしたことがあれば書いてください。

【イメージ・風評】

- ・病院の印象をよくするのは大変だと感じました。(鬼崎50男)
- ・皆さまの病院に対するイメージを聞くことで、自分の思っていることと少しずれていることが分かった。(40男)
- ・「死人病院」という噂があると云ったら、コーディネーターさんが「死期を受け入れているとも取れる」とおっしゃり、納得しました。(南陵30女)
- ・市民がとても利用している病院だと思っていたが、意外に全く利用しない人や不便さを感じている人もいるのだと思った。(常滑40女)

【必要性】

- ・救急対応、入院対応ができない医療機関は市民病院ではないということが分かりました。そう思うと、市民病院は「どうしてもほしい」という思いに変わりました。(青海40男)
- ・必ず必要なものであるという皆さんの意識(南陵50男)
- ・以前は「市民病院入らない」と思っていたが、今は何らかの入院施設のある病院は「要る」。しかし、市民病院である必要はない。大同病院は救急中心で黒字と聞く。救急と高齢者対応で、市の負担をなるべく減らす知恵が必要だと思う。(常滑60女)
- ・市民病院は「必要か?」という知人も多くいる。私は高齢化率の高い常滑市においては必要だと思う。(南陵50女)
- ・本当に市民病院を建てる方がいいのか分かりません。(常滑50男)
- ・どこに特色を持っていくかは、これからの問題であるでしょうが、新病院は創りたいですね。(青海50女)

【地理的問題(市域が南北に長い)】

- ・坂井の方から現状報告(市内に来るより美浜へ行く)があり、確かにそういうことがあり得ると考えます。アクセスの問題等々議論する必要性があると思います。(常滑60女)

【アクセス】

- ・公共交通機関がないことを心配して、不便を感じている人がグループ内に2人もいた。(常滑40女)

【病診連携】

- ・既存の医院との関係をどう考えていくのか。(南陵60女)

【感染症・空港との関係】

- ・空港に対応した感染症対策に参加できる病院になって、特色を出していけるのもよいと思います。(南陵30男)
- ・空港に対応できる病院にもしなければ...と思いました。(南陵40女)

【近隣病院との連携・比較】

- ・半田病院と常滑市民病院はどこがどう違うのか、次回継続して聞きたいです。(南陵20男)
- ・救急の患者の他病院との連携

【医師・医師不足】

- ・病院が新しくなると医師が集まりやすくなるなどの話があったが、具体的に話をしてほしい。(鬼崎30男)
- ・医師が長年変わらないということで、良いこともあるということ。(常滑30女)

【老朽化】

- ・皆さん「老朽化」と口をそろえていた。(常滑40)

【新病院の建設・機能】

- ・子供や高齢者以外の人が行きやすい病院になってほしい。(鬼崎40男)
- ・救急に対して市民の声を考慮していく必要がある。(常滑50)
- ・赤字対策を明確にしてほしい。(鬼崎30女)
- ・行政だけがやる気十分で、市民の本当のところはどうか?(常滑50女)
- ・他の病院にない独自の病院作りをしていかなければいけないと思った。(常滑50女)
- ・市民病院の特殊性(特色、特徴?)(鬼崎60男)
- ・今後クリアすべき数字は?(鬼崎50男)
- ・マーケットと市場の将来性(少子高齢化で減少)を考慮した規模の検討
- ・補助金等を国・県からもらう条件はありますか?(鬼崎50男)
- ・「新病院の概要」から導き出せる当局の考えを示して、それをたたき台にして、議論できると良いと思った。(青海40男)
- ・「財政がきびしいからいらぬ」と思っている人も多いですが、多くの人が自分のために作りたいたいと思っている人はいないと思います。すべては“市民のため”という思いで取り組んでくださっていることを忘れてはいけません。(常滑50女)
- ・さらに市民病院を市民目線で深く掘り下げて、他市民(他県や市)がうらやましがる良い病院へと支援していきたいと思いました。(鬼崎50女)

【100人会議の進め方など】

- ・具体的な良案はありませんが、いろいろな人の考えを知りたいと思いました。(常滑50女)
- ・グループ内だけでもいろいろな意見があり、なるほどと思うところもありました。2回目以降もう少し自分自身の意見をしっかり持っていきたいと思います。(青海30女)
- ・参加して、ますます自信を持って主張できるようになった。(鬼崎60男)
- ・自分と同じ世代だけでなく、様々な年代の人の視点が必要だと思った。(南陵20男)
- ・新病院に対しての意見や思いを知ることができ、少し安心しました。(常滑20女)
- ・新病院の建設が決まってから、職員の士気が向上しているとのこと、市民としては嬉しく思います。(青海30女)
- ・5回で足りないくらい皆さんには意見があるようです。その後を考える必要があると感じた。(常滑40男)
- ・市民病院について勉強不足であったことを反省した。今度はもっと勉強してきます。(鬼崎60男)
- ・どんな素晴らしい市民のための病院ができるのか？(南陵40女)
- ・参加者の会議への参加意識が非常に高い。私自身もしっかり取り組みたい。(常滑60男)
- ・必要性その他、まだまだ私自身いろいろな資料等で勉強しなければついていけないと思いました。(常滑60女)
- ・自ら支払った税金を上手に活用して新病院を建設できるような話し合いをしたい。(常滑40男)
- ・医療関係者のお手盛り意見で進めてほしくない。公共の福祉を考え、財政的にも納得できる議論を望む。(常滑60女)
- ・ゴーサインを出した経過等を今日は少し聞かせてもらった。今日まで有識者等の意見を十分検討された結果だと思う。この会議に出席している方は市民代表としてその経過報告が多少わかったと思います。(常滑 男)

~END

質問4 今後の100人会議に望むことがあれば書いてください。

【100人会議の進め方】

(進め方等)

- ・このままのスタイルが良い。(40男)
- ・この進め方で良いと思う。(青海60女)
- ・計画に沿っていただければよいと思います。(青海60男)
- ・皆さまのいろいろなご意見を伺いたいと思います。(青海50女)
- ・この先たくさんの人の話を聞いて行きたいと思います。(南陵70女)
- ・初回の今日でもいろいろな意見が出たので、今後もいろいろな意見が出て討議することができればと思います。(常滑30女)
- ・すごく大事な会議だと思います。自分もできる限り協力できる部分は最大限協力したいと思います。(南陵20男)
- ・できるだけ一人ひとりの意見を聞いてほしい。(常滑50女)
- ・他のグループのご意見を広く聞くチャンスがほしい。市民の声を伝える場として大いに活用したい。(鬼崎60男)
- ・もっといろいろな意見があり、新病院建設に取り入れていければ良いと思います。(50女)
- ・とにかく“楽しく”夢を語れればと思いました。(鬼崎40男)
- ・市民の率直な意見を出していきたいと思います。(青海40男)
- ・せっかくの機会なので、できるだけ自分の意見を伝えたいと思います。(常滑50男)
- ・思っていることをどんどん聞いてくだされば良いと思います。(常滑50女)
- ・このまま皆で考えることが本当に大事だと思いました。(常滑60女)
- ・初めてのことであり、次の会合までにしっかり勉強してきたい。(常滑60男)
- ・病院づくりを通じて、安心して住み続けられるまちづくりにつながるとういいなあ...(鬼崎40女)
- ・市民代表一人ひとりが今回の会議に参加してよかったと思える会議に。(40女)
- ・必ず参加しますので宜しくお願いします。(常滑30男)
- ・初めてのことであり、次の会合までにしっかり勉強してきたい。(常滑60男)
- ・病院づくりを通じて、安心して住み続けられるまちづくりにつながるとういいなあ...(鬼崎40女)
- ・必ず参加しますので宜しくお願いします。(常滑30男)
- ・各人の体験談と理想病院を、もっと密にコミュニケーションしたいです。(市民がつくる市民のための市民病院ヘレッツGOですね!)(鬼崎50女)
- ・皆さんでいろいろな意見を出し合い、素晴らしい病院に生まれ変われば...と思います。(南陵40女)

- ・市民病院が本当に必要かどうかを常に検討しつつ、テーマに取り組みたい。(南陵 60 女)
- ・自ら市民病院が必要と判断するかどうか、支える、利用する意識があるかどうか、まとまればよい。(市外 50 男)
- ・全体の質疑応答の時間を設けてほしい。(南陵 20 男)
- ・各回のテーマを区切ってしまわないで、テーマは踏まえながら、流動的に話し合っ、内容を深めてもらいたいです。(常滑 30 女)
- ・委嘱状をいただいてうれしいですが、税金だと思うので、省いてもよいと思う。1回2時間なので、メンバー紹介など、もう少し手早くしてもよいと思う(拍手とか)。最後の市長のお話は総括としてとても分かり易かったです。(南陵 30 女)
- (会場設営等)
- ・マイクをしっかり使ってほしい。(鬼崎 70 女)
- ・室内の温度...少し暑かったです。温度調整チェック。(鬼崎 50 女)
- ・グループ討議が集中して行われるために、部屋割をもう少し検討すべきである。部屋数の増加等(鬼崎 70 男)
- (コーディネーター)
- ・個々のグループの討議をまとめる作業ごころうさん。(鬼崎 70 男)
- ・コーディネーターで医療コンサルタントの方は、常滑の地域性について、ある程度事前研修をしていただいた方が、スムーズに行くように思うがいかがでしょうか。(常滑 50 女)
- (討議時間)
- ・時として時間延長も。(常滑 40 男)
- ・皆さんが心を開かれた状況で話し合いができるので、時間が足りない。あと1時間は必要ではないでしょうか。(鬼崎 50 男)
- (グループ分けについて)
- ・3回目からシャッフルしてメンバーが変わるとのことですが、同じメンバーの方が話しやすいのでは...。(常滑 60 女)
- (メンバー以外の意見)
- ・傍聴席の方もご意見があるのではないかと気になりました。アンケートなど提出していただいてもよいと思います。(常滑 50 女)
- ・たくさんの方、例えば通院の方や入院患者さんのつき添いの方の意見なども拾い上げていただきたいです。(南陵 女)

【議論の反映】

- ・是非市民の声が届くような意義ある会議にしていきたいです。(鬼崎 40 女)
- ・実際の建設に本当に反映してほしい。(鬼崎 30 女)
- ・利用する側の声ができる限り取り入れられる会議でありたい。(常滑 40 男)
- ・会議の内容を少しは取り上げてほしいです。(鬼崎 40 女)

- ・参加者の意見が反映されるようにしてほしい。(鬼崎30男)
- ・市民の意見が大事だろと思いました。(鬼崎50男)
- ・今回のように活発な発言ができれば、よりよい意見になると思う。(鬼崎60男)
- ・皆さんの意見をなるべく汲み上げ病院を作る。(南陵 男)
- ・様々な意見をすべて吸い上げることはできないと思います。ただ、100人会議は専門家ではない人たちになりますので、病院の使い勝手、利用したいと思いたくなる特色と広報の仕方などの参考にしてもらえたらと思います。
- ・最終的な意見を取りまとめないという事ですが、会議での意見が新病院へ反映していただけるような話ができればと思います。(青海30女)
- ・新病院建設ありきで、この会議がガス抜きにならないようにしてほしい。(青海40男)
- ・悪い噂に耳を向けて、自分なりに皆が使いやすい病院づくりをしていく必要性を感じました。(鬼崎50男)

【配布資料・情報提供等について】

- ・資料の印刷読めません。(字やグラフがつぶれている。)(常滑40男)
- ・もらえる資料(特にグラフは色などの関係でほとんど見えない)を見やすいものにしてほしい。(青海30男)
- ・市から提供される情報は正しいものを提供してください。(常滑50男)
- ・今後人口が増えるというが、15年先を見ると必ず減少する。(増加するなら資料を明確にしてほしい。)(南陵40男)
- ・他のグループの方の意見もぜひ聞いてみたいので、ふりかえりシートをまとめた議事録的なものを、まとめた後で公表していただけると良いと思います。(できれば市のホームページなどに)(常滑40女)
- ・委員会からのフィードバック資料はしっかり作成していただきたい。100人会議のその後は大切!(常滑40男)
- ・県や国の補助について情報提供があると良いか?(例:感染症対応の病院をつくると補助がある?とか。)(40女)
- ・二次医療という機能をもっと分かりやすく説明した方がよい。(40女)
- ・救急救命士の数について知りたい。(将来も含めて)(常滑40女)

【市民と病院の関係】

- ・どういう病院にしてほしいではなく、こういう病院にしたいという発想で。市民病院を維持するために、市民に何ができるのか。何をすればよいのか。(南陵50男)
- ・個個がいかに行くかを考えたい。(鬼崎60男)
- ・社会貢献として行動して行きたい。(青海60男)

~END